

第 381 回静岡エフエム放送番組審議会議事録

1. 日 時 令和 4 年 5 月 10 日 (火) 11:00～13:00
2. 場 所 静岡エフエム放送本社会議室
3. 番組聴取合評 [番組名] 牧村一穂のメラーCLUB
[放送日時] 令和 4 年 4 月 18 日(月) 5 月 2 日 (月) 28:00～28:30
[出演者] 牧村一穂
4. 出席者 [委員] 委員長 木宮敬信 副委員長 角田哲康
委員 服部乃利子 委員 加藤裕治 委員 小野晃司
委員 土屋維子 委員 山本浩二
[会社] 代表取締役社長 井熊正浩
取締役放送事業本部長兼編成制作部長 杉山啓充
参与 鈴木田賀志
編成制作部専任部長 鈴木秀明
編成制作部 窪田香海

5. 事務局報告

- 2022 年度審議委員変更の報告の件 ○ 2022 年度役員人事の件

6. 番組審議

- [対象番組] 牧村一穂のメラーCLUB
[放送日時] 令和 4 年 4 月 18 日(月) 5 月 2 日 (月) 28:00～28:30
[出演者] 牧村一穂
[番組内容] 令和 4 年度入社 of 牧村一穂を多く聴取者に認知
していただく番組。『ラーメン情報』をメインに
『食』に興味のあるすべての人に発信する。

[聴取・合評での主な意見]

山本委員

早朝 4 時のスタートにしては、元気いっぱいのスタートを切る
番組でラーメン好きの方には良い。聴いていて行ってみたいと
思わせる。このまま元気に続けてほしい。

土屋委員

新人を育てて行こうという気構えを感じる。
育ててもらっているという思いが牧村本人も感じて成長をして行けば
面白いと思う。まだまだ、初々しさが残っている。このまま、
頑張ってもらいたい。

小野委員

ラーメンという題材は、様々な角度から取り上げることができ、汎用性があるため取り扱いが難しい。そのため、番組でどのように語ることができるかが勝負。現時点でのトークは、新人ということもあり、シナリオを読んでいると思われる部分もある。声質は良いと思うので、自分がラーメンに対する愛情を込めて語る部分を作ることができると良い。しっかり語ることができれば、番組中の曲はいらなと思う。今後、別の番組で何かのテーマを語る時、ラーメンという難しいテーマにチャレンジした経験が生きてくると思われる。

加藤委員

楽しく聴くことができた。K-mix の局アナの個性が1つ増え、バランスがさらに良くなった。番組は、「朝4時からラーメンの話題」「インターネット世代の内容」「時間帯をあえて考慮しない選曲」等様々な点でこれまでのラジオ番組の概念を崩していると思われる。

服部委員

番組スタート時は原稿を丁寧に読んでいたが、5月第一週の今回の聴取では、テンポ感が良くなるなど、わずか1か月の間に成長著しく感じる。但し、場面転換の際にスムーズに言葉がつながるように頑張ってもらいたい。内容については、価格等ラーメン・ラーメン店情報に配慮が必要。パーソナリティとしては、これからが楽しみな新人であり、好感が持てる。

角田副委員長

ネットラジオとしての位置付けで聴いてみると、「声質が聴きやすい」「聴いていて、元気になることができる」「表現の妙」と良い要素がある。一方で、ラジオ番組として、番組内で、一通りの情報が完結しているという構成が必要と思われる。たとえば、土地勘の無い聴取者に地理が理解できる様、情報を取り扱う際の位置基準値を決めておくが良い。自分たちが知っていることをいかにして、聴取者に伝えるのか。それができてくると、アナウンサーとしての表現力も増すと思われる。

木宮委員長

radiko のエリアフリーやタイムフリー機能により、新人教育のための要素を含む番組が、今や、即、人気番組になる、または、即、試される要素を秘めているのが、現在のラジオ番組という思いがする。しかし、育てるといふ、本来、時間をかけるものが、すぐに効果が生まれる勝負時になる、という期待感も含まれるため、是非、頑張ってもらいたい。

会社サイド

牧村一穂のメラーCLUB では radiko・タイムフリーで、どの時間帯に聴いても楽しめるように、1曲目は明るめの曲を配置している。また、ご意見に挙げた育てる要素の一環として、選曲も体験させている。

先月お聴きいただいた K-mix SPRING MEETING～新生活作戦会議（女性パーソナリティ3名）、今回の牧村一穂のメラーCLUB、いずれも、時間をかけてパーソナリティを定着させて行く K-mix としてのスタンスの一環であるため、今後もたゆまず個性を育てて行きたいと存じます。

次回開催日 令和4年6月14日（火） 11:00～13:00 を予定

以上

番組審議会委員長

木 宮 敬 信